

# 埼印エだより

第102号 平成19(2007)年2月28日発行

発行:埼玉県印刷工業組合広報委員会 ☎360-0031 熊谷市末広1-63 ☎048(524)4186 FAX048(524)7680

<http://www.saipia.net>

E-mail saiinkou@orion.ocn.ne.jp



時の鐘と蔵鐘バス

写真提供:川越市役所観光課

印刷:(有)中村印刷

[用紙提供:埼洋会]

# 埼印工組

# 2007年新春賀詞交歓会行わる

1月20日(土) 「ラフレさいたま」にて



新理事長 あいさつ



来賓あいさつ 中央会 宇佐見氏



関連企業代表あいさつ 溝口洋紙(株) 溝口氏



開会のことば 佐藤 副理事長

当埼印工組の2007年新春賀詞交歓会が、1月20日(土)午後4時から、さいたま市・さいたま新都心の「ラフレさいたま」5階の桃の間で行われた。

プログラムは、はじめに新年のおめでたいところで、落語二題が、おなじみの柳亭燕路師匠と二ツ目三遊亭鳳志さんで演じられた(鳳志さん前座で)。先だって新井正敏副理事長(教育・労務委員長)がお二人の経歴を紹介した。師匠の演目は「妾馬(めかうま)」、お殿様が街中で見染めた長屋のおつるを側女として召し上げる。そのおつるが、目出度く懷妊、お世継ぎ誕生となつて大変な喜びよう。おつるの方にはお兄さん(八五郎)がいるということで、城中に招かれ馳走の歓待を受けるという、新春にふさわしい縁起もの。八五郎とお殿様の軽妙なやりとりが仲々の名演技で、ついに家来に召し立てられ出世する話が会場の諸氏を湧かせた。

楽しい落語タイムのあとは賀詞のご挨拶。全体司会専務理事櫻井豊喜さんで、開会のことば、佐藤伍郎副理事長(組織委員長)、新精一理事長が、理事長あいさつに立った。2006年、理事長自身が2月、11月と2度の入院加療を余

儀なくされたことに触れ、「基本は健康」を改めて強調、どうにか回復を目指して、まだ天命を授っている、本年は工組50周年の事業にとり組むことを内外に宣言した。そして、今年10月19日(金)に記念式典を行うこととした。また組合員各企業には全印工連が提唱の「2008計画」を柱として、3年目「新創業」の心意気で業態変革に一層力強くとり組むことを訴えた。このあと吉田健副理事長(経営革新・マーケティング委員長)から来賓紹介があり、これをうけて、埼玉県中小企業団体中央会情報部長宇佐見幸広氏が挨拶に立った。引続き吉田氏から本日出席の関連企業紹介があり、出席者代表で埼洋会・溝口洋紙(株)社長溝口泰男氏から挨拶があった。

このあと工組顧問中村照雄氏が乾杯の音頭をとり、賀詞交歓の宴となった。席を回ってそれぞれ新年の挨拶を交わしながら、この1年しっかり仕事をすることを誓い合った。宴たけなわの中、大宮支部高橋印刷製本(有)高橋小佐治氏が景気よく三本締めではじめを行い、副理事長(環境委員長)二重作明氏の閉会のことばで、この日の賀詞交歓会は終了した。



中村顧問 乾杯



組合員、関連企業入りまじって



親睦のテーブル



落語 柳亭燕路師匠



受付を手伝う浦和支部の皆さん



**KINSEISHA**  
CO., LTD. 株式会社錦精社



INKDRY PLUS

**【機器販売】**

アダストドミナント印刷機械総販売元  
INKDRY PLUS (IR乾燥装置)

印刷機・DTP関連機器  
製版・断裁・製本機械  
印刷用資材(PS版・インキ・薬品・その他)

**さいたま支店**

◇ JR京浜東北線北浦和駅下車 徒歩15分  
◇ 〒336-0072 さいたま市浦和区領家5-12-16  
◇ TEL 048-886-8781 FAX 048-886-8855

**FUJIFILM**



*i-Communication*

**「印刷」が、もっと、地球  
のためにできること。**

“人類社会”に最も貢献した発明の一つと言われる「印刷」が、“地球環境維持に最も貢献した産業”になれるように。FFGSは宣言します。富士フィルムグループの一員として、印刷の、そして地球の未来を見据えた、スケールの大きな環境対策に、広く深く真向から取り組み続けることを。

FFGSの主な環境対応製品および関連事業

サーマル無処理CTPプレート ■ECO&FREE SYSTEM (ET-S)  
環境対応印刷関連薬品 ■ECOLI-CHEMICALシリーズ  
液交換不要型 湿し水ろ過装置 ■ECOLI-KIREI 100  
■UV関連新事業 Radiset, inca SP320など



富士フィルム グラフィックシステムズ株式会社  
本社 〒101-8452 東京都千代田区神田錦町3丁目13番地 竹橋安田ビル TEL.03(5259)2300

ホームページ <http://ffgs.fujifilm.co.jp>

# 副理事長雑感

埼印工組副理事長  
佐藤 伍郎



埼印工組の組織委員会を担当しております副理事長の佐藤でございます。日頃は当工組の運営にご支援・ご協力を頂き、厚くお礼申し上げます。

さて、今年も景気の良さを実感することなく平成19年の幕があきましたが、皆様にはご健勝で新春を迎えたこととお慶び申し上げます。

皆様もご承知の通り、当工組の組合員減少に中々歯止めがかからず大変苦慮しておりますところです。昨年の工組退会の主なる理由は廃業ということでございました。

このことについては、後継者育成の問題やIT・デジタル化の伸展とパソコンの普及によるオンデマンド印刷への取組みや対応について、問題はなかったのか考えさせられるところでもございます。

振り返って過去における組合加入の伸び率をグラフで見ますと、昭和55年の255社が最高のピークでその後下降線をたどり、現在は120社で構成されております。

このような中で一昨年、平成17年の夏には東京都に近い戸田地区に於て、戸田の木元省美堂さんのご紹介によ

り新理事長・櫻井専務と私で会員増強を行ない4社の加入を頂きました。又、埼玉県内に在籍しながら東京都印刷工業組合に加入している会社などを調べて、埼玉県に移籍してもらえないかなどのお願いにあがりましたがうまくいかず残念な結果に終わりました。その後目立って会員獲得ができず仕舞いです。仕方なく県内の中堅の印刷業者に声をかけて賛助会員になってもらうなど、苦肉の策を構じたりもしました。

今のところたいした成果はありませんが、今後組織委員会としましてはすでに機関決定されている支部の統合や再編ができるだけ早く実行に移し、支部活動がより効率的に行われ、今まで以上に親密な交流をもち、情報交換や共創ネットワークを構築し、より理想的な環境のもとで親睦をはかって頂ければと思っております。そして埼印工組としましても、組合員の皆様の要望や相談、情報提供など惜しみなく親身になって対応させて頂く所存でございます。

昨年に引き続き今年も組織強化策や質の高い組合を目指して取り組んで参りますので、組合員の皆様には旧に倍しての協力、支援をお願いします。

併せて今年は組合創立50周年の記念すべき年であり、この行事は組織あげての大仕事でもございますので、重ねて協力のほどよろしくお願ひ申し上げます。

## 埼印工組創立50周年記念式典開催の予告

当工組は、昭和32(1957)年12月に組合が設立されて以来、組合員をはじめ関係者各位のご指導とご支援を得て、50周年を迎えることができました。

そこで温故知新を学ぶとともに、これから先100周年を目指す基点の年として本年10月、下記要領で記念式典を開催することが、11月13日の第3回理事会で決まりました。以下の通りお知らせ致します。式典開催と記念事業実施にあたっては、今後組合員各位の絶大なご支援、ご協力ををお願い致します。

### 記

- ・開催日時 平成19年10月19日（金）午後より
- ・開催場所 新都心「ラフレさいたま」
- ・記念式典 内容（概要）
  - 第1部 講演二題（全印工連会長 浅野 健様ほか）
  - 第2部 式典（各界来賓あいさつ、永年勤続表彰ほか）
  - 第3部 懇親会
- ・記念事業 組合50年史「50年のあゆみ」の発行

★お願い！（50年史編纂委員会より）

50年史の骨子が決まりましたら、掲載原稿の執筆、写真・資料等の借用（特に昭和30年代以降）をお願いすると思いますので、その折は是非ご協力下さい。

50周年記念事業実行委員会

# 県庁物品管理課との話し合い継続

2005(平成17)年10月より埼玉県庁で電子入札が導入された。数年前より導入された(入札結果の)情報公開と相俟って、極端に落札価格が下落し、過当競争に陥っている。情報公開で過去の応札価格が完全にオープンになり、電子入札で参加者が誰か何社か分からず状態では、毎回価格が下落することは目に見えている。これ以上価格が下落すれば死活問題となるので、印刷工業組合として県に対して

1. 関議決定にあるように、「適正価格」で発注する
2. 過当競争に陥っているので、「最低制限価格制度」を導入するようお願いした。しかし、県は、
1. 過当競争とは認識していない
2. 現在検討中である建設関係の入札制度の動向を見なければならぬ
3. 県の財務規則によれば、一般競争入札の場合、「最低制限

価格制度」を設定できる(通常の見積り合わせでは「最低制限価格制度」を設定できないのではないか)との理由で、「最低制限価格制度」の導入には否定的な様子である。

このような状況のため、一気に「最低制限価格制度の導入」を実現することは困難と判断し、当工組としては

1. 低価格で落札した案件での積算書を提出した。更に、今後は
2. 落札者から積算書を提出させること。

3. 入札予定価格の事後公表(情報公開制度による開示請求も検討中)するよう要望した。

まず、過当競争に陥っていることを認識してもらうためである。

物品管理課との話し合いだけでは時間が大幅にかかりうるので、議会への請願書の提出、知事への直訴なども平行して検討しているところである。

## 豊かな新世紀を拓く！

—新しい時代の『企業づくり』の  
アドバイザー—

- 印刷関連機器・材料販売
- Macintosh・Windows出力・教育・保守サービス
- ITビジネス支援事業



Human Balance

**SHITARA**

設楽印刷機材株式会社

本 社 〒379-2154 前橋市野中町158-1 TEL027(261)7000(代) FAX027(261)7700  
宇都宮営業所 〒320-0843 宇都宮市花園町17-1 TEL028(633)8324(代) FAX028(635)8385  
埼玉営業所 〒360-0012 熊谷市上之540-15 TEL048(521)9851(代) FAX048(527)0562

「新発売のフォント」も  
「無料」で  
追加ご提供します。

契約を継続すると  
「割引プラン」も  
ご用意します。

Windowsも  
OK?  
OS Xは??

「Macintosh&Windows」  
両方に対応。  
最先端の環境にします!

「239全フォント」が  
自由に使えます。

オプションも  
色々。  
「1年間単位」の  
シンプルな年間契約で  
ご提供します。

価格が魅力って?

1年間 1台  
**「52,500円」の  
リーズナブルな  
価格を実現しました。**

「プリントフォント」も  
発売開始しました。

手続きは?

印刷対応は?

それって本当?

モリサワを使いこなそう。

**MORISAWA  
PASSPORT**  
www.morisawa-passport.jp

# 青年部だより

## 青年部研修旅行 杜の都・仙台へ

平成18年11月18、19日

青年部秋のお楽しみである研修旅行が、平成18年11月18、19日に行われ、今回は杜の都仙台方面へ行ってまいりました。

1名、バスに乗り遅れそうになるという緊急事態が発生しましたが、何とか無事に収容し、最初の目的地である「アサヒビール福島工場」へ。「敷地面積約74,000坪の福島工場では、年間、大瓶にして約5.2億本分のビールを生産しているんですよ。」(工場のガイドさん談)

工場見学後は、お待ちかねの試飲コーナーへ。制限時間いっぱいまで飲み続け、一同満足していました。昼食後、伊達政宗公ゆかりの「瑞鳳殿」へ。その豪華絢爛さは、見事なものでした。

そして秋保温泉のホテルに到着し、いざ、宴会へ。いつも通

りの大盛り上がりでした。二次会のカラオケでは、熱気のためか浴衣を脱ぎはじめる者や、夜更けにタクシーを飛ばして仙台の街まで出張していった者などもいたそうです。

2日目は松島港から遊覧船に乗船、しばしカモメ達と戯れた後、笹かま工場へ。出来たてアツアツは、とってもおいしかったです。おばちゃん、ありがとうございました。

仙台でも人気という牛タンのお店で昼食を済ませ、満腹になつた一行は埼玉へと帰路につきました。

大いに笑い、大いに飲む。青年部の研修旅行は本当に楽しいですね。

副会長(株)三興社印刷所 大川正行



ガイドさん、親切な解説ありがとうございます



ほらほら、残しちゃだめでしょ



食後にハイツ・ポーズ



会長、お疲れ様です



これから船に乘ります



カモメさん、ちゃんと食べてよ

## 新年会 盛大に開催される

恒例の青年部新年会が、2月10日(土)に大宮の道山閣にて開催されました。

三連休の初日でありながら、親会から新理事長、そして青年部会初代会長である櫻井専務理事のお二人にご出席いただき、総勢25名もの会員が集まりました。

開会にあたり、高橋会長からお正月に起こったトラブルの報告が、また、新理事長からは「世の中は好景気と言っているが、我々にまでは届いていない。皆で知恵を出し合い頑張ろう。」と激励の挨拶がありました。飯田直前会長の乾杯により開会



飯田直前会長による乾杯!



新理事長ありがとうございました



大谷“元”会長による第一の締め



“ベテラン会員”吉岡さんによる  
第二の締め



櫻井“初代会長”による  
“一言”の後の大締め

平成19年2月10日(土) 大宮道山閣にて

となり、久々に顔を合わせた会員たちは、近況報告や情報交換など、大いに語り合いました。

会の途中で「色のユニバーサルデザイン」のセミナーについての告知タイムがあり、そこでマイクにスイッチが入ったことがきっかけとなって、カラオケ大会が始まりました。

会場のご好意もあり3時間も続いたこの新年会、会員の面々はまだまだ話しきりないという感じではありましたが、皆それぞれが切磋琢磨していくことを約束し、お開きとなりました。

副会長(株)三興社印刷所 大川正行



声高らかに歌い上げる



お約束のデュエットです



この日、新ユニットが  
産声をあげた!

● 第三者認証だから信頼できる

### FSC 森林認証 名刺・はがき・封筒

好評発売中

山櫻



CU-COC-805541

FSCの認証製品をご購入いただくことは、  
世界の森林の責任ある管理推進に役立ちます。

株式会社 山櫻 大宮支店 〒331-0814 さいたま市北区東大成町2-516  
http://www.yamazakura.co.jp TEL.048-663-1982 FAX.048-663-3510

### フィルム圧着はがき／封書システムの

KDK

オンデマンド印刷～  
オフセット印刷～ 対応！ A3ワイドで薄紙から  
厚紙までの汎用性。

フィルム方式だから少量ロット～  
大量ロットまで必要量を自由処理可能！

- 1台でフィルム圧着ハガキ、封書全てが揃う…
- 露出しPPラミネート加工もできる～
- コンパクト両面同時ラミネートで  
大型機以上の機能と能率

世界初。  
小型全自动両面同時ラミネータ  
**ハガキ両面ラミネータ**  
SR-1500



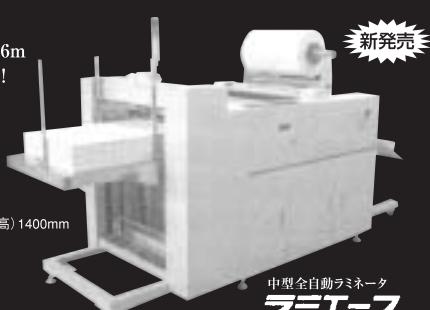
●抜き取り校正も可能。  
その場で再接層できます。  
ビジネスフォーム用  
ニスによる悪臭から  
解消、健脚な  
「ハガキ」づくりを

連続フォーム用  
フィルム圧着ハガキ量産機  
**ビーエフシーラー**  
BF-2000

- 菊半裁から～
- 高速20m～低速6m
- 自由に移動可能！  
コンパクトサイズ

本体  
(幅)900×(長)2000×(高)1400mm

シューター  
(長)800×(高)700mm



中型全自动ラミネータ  
**ラミエース**

新発売

**KDK** ケイティケイ株式会社

京都市南区西九条比永城町71 TEL.075-671-7158㈹ FAX.075-671-7821

●お問い合わせ先——営業機械開発部迄

〈メンテナンスは責任のある安全保障付です〉

# 青 年 部 だ よ り

## 全青協 第20回全国協議会行わる

平成19年1月27日

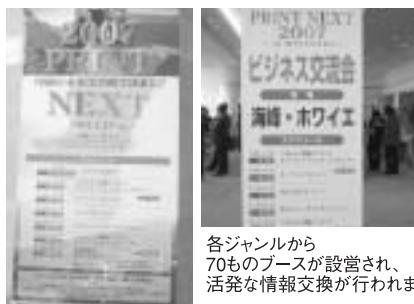
全青協第20回全国協議会が宮崎県の「宮崎シーガイヤ・ワールドコンベンションセンターサミット」にて開催され、新、大川の両議員が参加しました。

今回は「第1回プリントネクスト2007」との併催というスタイルで、午前中はプリントネクスト、午後は全国協議会、夜は合同の懇親会という流れでした。

「プリントネクスト2007」は、2002年、2004年に全国印刷緑友会、全日本印刷工業組合連合会全国青年印刷人協議会、社団法人日本グラフィックサービス工業会スペース21、日本青年会議所メディア印刷部会の4団体により行われた「プリント4」に、更に日本複写産業協同組合連合会青年部が加わり開催される、全国の青年印刷人の一大イベントです。今回は各団体から合計374名もの登録があったそうです。

今回の全国協議会で話し合われた議事は、主に以下の通りです。

- カラーユニバーサルデザインの普及状況



各ジャンルから  
70ものブースが設営され、  
活発な情報交換が行われました



浦久保議長の挨拶により、全国協議会が開会です

会場に到着、今日一日どんな収穫があるか、楽しみです



広大なホールに響き渡る、迫力満点な和太鼓の演奏、懇親会にて

・カラーユニバーサルデザインコンペティション開催について

- 関東甲信越静・東京ブロック協議会について  
6月頃に埼玉で開催

協議会終了後には、web3Dコンテンツで世界オンリーワンの技術を持つ(株)ヤッパの代表取締役伊藤正裕氏による基調講演会が行われました。伊藤氏は高校在学中の17歳で会社を設立、現在23歳の若手企業家です。会社設立の経緯や、今日に至るまでの苦労話、また仕事観・人生観などについて話されました。因みに社名の「ヤッパ」とは、「やっぱり」からとったそうです。

その後の懇親会も400名近い参加があり、宮崎の郷土料理と伝統芸能によるもてなしを受け、一同大満足、まさに大懇親会でした。

最後に、以前にもご報告したとおり、今年のブロック協議会は埼玉にて開催されます。多数の皆さんのご協力をお願い致します。

全青協議員(株)三興社印刷所 大川正行

<b>機材部</b> Total Supply for Print 写真製版機・インクカートリッジまで全ておまかせ	<b>写真製版部</b> Assistance for More Comfort 一歩リードした製版システム設計 未来型印刷産業をクリエイト
<b>グラフィックアーツシステム部</b> Consultation for Progress プロフェショナルなDTF・プリプレス Macintoshからハイインクシステムまで 柔軟にあったシステム、設計から運用まで、トータルでサポート 直営店舗、カタログ・社内報、会社案内、チラシなどの制作をお手伝いします。	
<b>株式会社 堀口プロセス機材</b>	
<small>本社 〒107-0052 東京都港区赤坂5-1-1 TEL:03-3584-1211 FAX:03-3584-3790</small> <small>営業本部 〒107-0052 東京都港区赤坂5-1-1 TEL:03-3584-1211 FAX:03-3584-3790</small> <small>東野支店 〒107-0052 東京都港区赤坂5-1-1 TEL:03-3584-1211 FAX:03-3584-3790</small>	

=経済的で使いやすいレンタルウェス=

ラフト資材株式会社

代表取締役 小野義樹

E-Mail : fwhd2901@mb.infoweb.ne.jp

URL : http://www.raft-inc.ne.jp

本社/営業部 : 〒174-0051 東京都板橋区小豆沢4-14-35

tel : 03-3965-7231 fax : 03-3967-8795

美里工場 : 〒367-0402 埼玉県児玉郡美里町関280-1

(iso14001認証取得) tel : 0495-76-1315 fax : 0495-76-2742

サクライ最高品位機種  
**OLIVER75SD/SDP**シリーズ

お仕事の幅を広げます!! **B2判ワイド** 登場!

高品位、高精細印刷とともに  
最大印刷サイズ 785×560mmを実現

オリバー-275SDP  
B2判ワイド2色両面兼用機も  
シリーズラインナップに追加!!

オリバー-475SD  
B2判ワイド4色印刷機

最高の製品をお届けすることで、お客様の満足をお約束します

**sakurai**

株式会社 桜井グラフィックシステムズ

http://www.sakurai-gs.co.jp

本社 〒135-0032 東京都江東区福住2-2-9

TEL.(03) 3643-1131(代) FAX.(03) 3643-1138

名古屋営業所 〒451-0084 名古屋市西区上堀越町2-9-1

TEL.(052) 524-5541(代) FAX.(052) 524-5545

大阪営業所 〒532-0012 大阪市淀川区木川東3-1-31

TEL.(06) 6308-6651(代) FAX.(06) 6308-6679

九州営業所 〒810-0001 福岡市中央区天神5-5-8

TEL.(092) 741-2672(代) FAX.(092) 741-2670

岐阜工場 〒501-3733 岐阜県美濃市3951

TEL.(0575) 33-1260(代) FAX.(0575) 33-3146



# 埼洋会との第7回情報交換会を開催

11月21日(火)、大宮サンパレスにおいて埼洋会との第7回情報交換会を開催した。

席上、新理事長から「5年前の理事長就任時に起きた用紙値上げ問題を機にこの会を発足させ今日に至っておりますが、紙業の皆様には何かとお世話になっておりお礼申します。過日大阪で開催された全国理事長会で用紙値上げの話題では、紙が余り気味で値上げの圧力は強くないとのことであった。官公需については値崩れが一段と加速しており、最低制限価格制度導入の折衝を重ねているが、ガードが硬く難航している。佐賀県では上手くいっているようなので、参考にして進めたと考えている。

関東5県の厚生年金基金加入事業者約250社のうち60%を超える事業者で年末賞与の支給停止を余儀なくしており、また、全国での事業者数もピーク時と比較すると6,000社減って25,000社に減少するほど経営環境は悪く、さらに減ることが予測されているが、本会が紙業の皆さんと共に共存共栄を図って

いくための会合になることを期待したい。」との挨拶があった。

続いて浅海埼洋会会長から「紙卸商のメンバーも年々減少しており、厳しい環境には変わりない。一方製紙メーカーでは生産性向上のため新型設備を投入し、さらに来年も今年と同様な計画をしており、生産合理化と増産体制を一段と強化したいとしている。そのためには利益確保が絶対条件であり、値上げで確保したいとしている。

最近メーカーのTOB騒動がありましたが、メーカーが減少することは仕入先の選択肢の減少につながることで寡占化が発生し、高値になることが心配である。輸入紙については、為替が円安に動いていることから、動きは低調である。我々紙業は印刷業界と一心同体と考えておりますが、理事長の心強いご発言のとおり、地元の関連業者との情報交換や助け合いで共存共栄出来ればと考えております。」との、現況報告を含めた挨拶があった。その後、個々の情報交換と懇親に移り、談論風発のなか散会となった。

(事務局 深井)



**TFTカラーディスプレイコンピュータ断裁機  
NCW-D7シリーズ(160.137.116.102)**



一貫生産だからできる自信と信頼

株式会社 永井機械製作所

〒332-0031 埼玉県川口市青木4-3-11  
TEL 048-251-0901 FAX 048-255-4674

URL <http://www.nagaikikai.co.jp> E-mail [sales@nagaikikai.co.jp](mailto:sales@nagaikikai.co.jp)

## ● 洋紙のご需要は地元埼玉の洋紙店を ●

武吉(株)

ふじみ野市福岡五二二  
356-0011

岡 代表取締役  
吉岡 蘭  
049-253-4985

河内屋紙(株)深谷支店

東京都北区高野川七十四八一八  
3916-0310

代表取締役  
吉岡 廉美  
049-253-4985

溝口洋紙(株)

さいたま市見沼区卸町一三三  
038-3388-108

代表取締役  
大塚 康助  
049-318-0010

埼玉洋紙(株)

330-0004  
行田市天満一十五  
036-0076

代表取締役  
大塚 康助  
048-685-0711

石井紙業(株)

川口市柳崎三十九七  
033-0861

代表取締役  
石井 幸一  
048-261-1332(代)

アサナカ力紙商事(株)

036-0047  
本庄市前原二二三二五  
049-224-5222

代表取締役  
浅海 廣  
049-514-1171

埼洋会会員

# 支部だより

## 深谷支部 研修・懇親会開催

去る11月14日(火)15日(水)、埼玉県印刷工業組合深谷支部の研修会並びに懇親会が、群馬県伊香保温泉ホテルきむらにおいて支部会員5名、関連業者5名の出席のもと開催されました。

当日は午後5時までに現地集合、一汗流した後、6時より研修会が始まりました。田島庸司支部長(ポプラ社印刷)の挨拶で始まり、新精一理事長(たつみ印刷)による印刷業の現況と課題、

そして埼印工のこれから事業等が話題になりました。つづいて、関連業者5社による最新のニュースが発表されました。午後7時より席を移して懇親会が始まり、日頃の憂さを忘れ、大いに盛り上がりました。

(ポプラ社印刷株) 田島 庸司

## 大宮支部 刷機会 新年会の集い報告

記録的な暖冬傾向の中、1月12日(金)午後6時より大宮刷機会新年会が道山閣にて行われました。

実態のない好景気といわれる中、少しでも新しい年に希望を乗せたいと、29名もの参加をいただきました。そして今年の新年会には趣向を変えて、地元で演奏活動をしている近代大正琴のグループに出演をお願いしました。

オープニングは、「乾杯」のメロディーに乗せて軽快な演奏に始まりました。「舟唄」「河内おとこ節」「長良川艶歌」とおなじみの曲が続き、久し振りの華やいだ新年会となり座もはずみました。そしてグループ定番の「影を慕いて」の演奏になると会場も一瞬古き良き時代の感慨もひとしおといったところです。「さくら幻想曲」を最後に7曲の演奏が終わりました。会場の雰囲気につられてカラオケにも熱が入り、宴会も最高潮といった気分でした。

満たされた余韻の中にもそれぞれが一国一城の主ばかり、お互いの情報交換もきちんと行き、今年一年にむけて足場固

めに決意も新たという雰囲気に包まれていきました。

予定時間が大幅に延長となりましたが、久し振りに堪能したという気分にひたれました。

9時を過ぎたところで今年の頑張りを誓い合うように冷たい夜気の中、心地よい散会となりました。(Y.O生)



よいものだけを…

### ムトウユニパック

**MUTOH UNIPACK Co.,LTD.  
TOKYO**

さいたま／埼玉県さいたま市大宮区堀の内町1-698-1 ☎048(647)6100 FAX048(644)4414  
本社／東京都江東区永代1-7-12 ☎03(3642)1141 FAX03(3643)6654  
URL:<http://www.mutoh-u.co.jp>

**バックカーボン・ナンバーリング印刷  
カッターミシン・伝票丁合  
信頼と技術、ガッツなパートナー深谷カーボン**

**株式会社深谷カーボン**

代表取締役 深町要一  
ホームページ <http://www.ksky.ne.jp/~youichi/>

電話 (048) 520-1649(代)

FAX (048) 520-1410

埼玉県熊谷市上川上952-5



# 会社めぐり

## 印刷という仕事を生涯の伴侶として

望月印刷株式会社  
代表取締役 望月 憲

### I. 父の時代(戦前・戦中のこと)

望月印刷の前身は、昭和8年に父が創業した「夕刊さいたま印刷所」ですが、昭和15年、大宮の印刷組合長をやっていた父に、「国家の総力を戦争遂行に結集するために『企業整備要綱』が施行されるので、3年後の昭和18年には、人口5万以下の都市(大宮)の印刷業は、一企業だけを残して、他は廃業させる。」という政府の方針が示達されたのです。だが、当時の大宮には10指に余る同業者がいたのですから、父は悩みぬいた挙句、先ず自分が廃業することを宣言した上で協力を求めたのですが、それは辛いことだった、と言ったことがあります。

この時、小学校の5年生だった私は、目の前で、両手ハンマーという金槌で印刷機等が叩き壊され、沢山の活字等も次々と呑(きます)の中へ流し込まれる作業を凝視していたのですから、その時の悔しさ、悲しさは耐えられないものとして、深く脳裏に刻み込まれたのです。

この企業整備によって職を奪われた同業者は、全国で12,754社。機械等の鉄類は、18,519,440トン。鉛は、9,669,910トンという大量なものでしたが、これらの資材と従業員達は、即刻、軍需用品の生産に回されたというのです。

### II. 印刷という仕事を生涯の伴侶として復活

終戦間際の昭和20年3月、私達は、5年制の中等学校を4年で卒業させられた上に、進学先の高校も大学も夜間部以外は全部休校になるという通達に戸惑いました。

だが、私は進学だけはしようと考えたので、夜学へ通わせて貰える職場として、東京駅前に本省のあった国鉄へ入職しました。そして空襲や終戦を挟んでの4年余りの間随分お世話になったのですが、どうしても印刷の仕事を復活したいという思いが断ち切れないで、昭和24年の5月、父に、役所を辞めて印刷の仕事を始めたいのだという話をしたのです。すると、意外にも父は「あの仕事だけはやるナ。」と言うのです。そして「印刷という仕事を始めると、子供が玩具を欲しがるように、次々と新しい機械が欲しくなって、一生樂は出来なくなってしまうゾ。」という話もしてくれたのですが、「どうしても印刷の仕事を復活したい。」と言うと、「勝手にしろ!!。」と強く突き放されました。つまり、もう構ってやらない、



## 印刷産業から

## 「情報発信型企業」への変身を目指して

大同印刷(株)  
代表取締役 飯田 一義

オフセット印刷全盛期からマルチメディア時代の到来、そして急速なデジタル・IT化へと、我々印刷業界の移り変わりは激しさを増しています。今では、紙というメディアを中心とした製造業から「製造力を持つ情報発信型企業」への転換による、新しいメディアによる新しい市場の開拓に取り組むことが至上命題となっています。このように、めまぐるしく変化する時代状況をしっかりと把握して、正しい判断を下していくのが経営者に課せられた使命だと考えます。そういった意味でも、新たな感性が必要となる場面が、次第に多くなってきているのは確かだと思います。弊社も創業以来ずっとこの熊谷を中心とした地域で営業展開をしてきております。しかし、めまぐるしい技術革新や多様化するさまざまなニーズといった大波に応えるために、さまざまな角度から経営努力をしておりますが、この波に乗り遅れないよう必死です。

お客様のお役に立てたことで喜びと達成感を得る。それはいつの時代においても変わらぬ真理だと確信しています。技術革新が進み、印刷の形態がすっかり様変わりした昨今においては、少し古くさい考え方かもしれません。しかし弊社が、創業より50年以上にわたって事業を開拓することができたのは、やはりお客様の存在であり又この地域の仲間のお陰だと心より感謝しております。この感謝の気持ちを忘れずに、地域に必要とされる企業を目指し、これからも一時の好不況に浮かれることなく堅実に一步一歩、歩んでいきたいと思います。



ということだったのです。だから苦労もしました。

あれから58年間。今でも私は、父が忠告してくれたとおり、次から次に設備やシステムを更新しながら苦労をしていますが、どんな苦労があったとしても、好きで始めた印刷という仕事を伴侶として、生涯を貫けることはとても幸せなことだったのだと思っているのです。

# 人 事 往 来

11月21日 (大宮サンパレス)  
 埼洋会との情報交換会 新理事長  
 二重作 新井 岩渕各副理事長  
 櫻井専務理事 事務局深井出席

12月12日 (大宮 山家)  
 三役忘年会

1月13日 (ラフレシアいたま)  
 第4回理事会

1月17日 (県庁)  
 県府訪問 吉田 新井 岩渕各副理事長  
 事務局深井出席

1月18日 (大宮 ラフォーレ清水園)  
 中小企業団体中央会新春講演会・賀詞交歓会  
 新理事長 櫻井専務理事出席

1月20日 (ラフレシアいたま)  
 埼印工組新春賀詞交歓会

1月23日 (組合事務所)  
 広報委員会 新理事長 櫻井委員長  
 小倉高橋両副委員長  
 大谷 飯田 各委員 岩渕副理事長  
 (50周年記念誌部会委員長) 事務局

1月27~28日 (宮崎シーガイア シェラトン・  
 グランデ・オーシャンリゾート)  
 全青協・第20回全国協議会 大川 新両協議員出席

1月30日 (印刷会館)  
 全印工連 経営革新・マーケティング委員会  
 吉田副理事長出席

2月3日 (所沢 美好)  
 西部工組新年会

2月9日 (マロウドイン熊谷)  
 埼玉県中小企業団体中央会北部支部新春交流会  
 新理事長出席

2月10日 (大宮 道山閣)  
 青年部新年会  
 新理事長 櫻井専務理事出席

2月15日 (川越 花かげ)  
 川越支部新年会

## ◆住所移転

ヒカリ印刷 代表 浜 和充  
 〒350-0831 川越市府川1297-4  
 TEL 049-222-5695 FAX 049-222-9573



お詫びと謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

8月 1日 (株)北野印刷(春日部)  
 ご令弟 北野 貴隆 様  
 9月12日 (株)北野印刷(春日部)  
 ご尊父 北野 靖 様  
 11月16日 ラフト資材(関連企業)  
 会長 木村 政彦 様  
 12月 9日 (株)埼京印刷(川口)  
 ご祖母 塚本 チヨ 様  
 1月19日 (有)昭和プロセス(関連企業)  
 社長 関根 英文 様  
 2月10日 ポプラ社印刷(深谷)  
 ご母堂 田島 イチ 様  
 2月15日 前田印刷(岩槻)  
 ご尊父 前田 勝義 様

## お詫び

「埼印工だより」第101号名刺広告で  
 六三四堂印刷株式会社の社名が間違っていました。  
 訂正してお詫び申し上げます。

## 編集後記

- ◇ 1/23(火)、組合事務局で広報委員会と50周年記念事業実行委員会(その記念誌部会)が行われた。広報委員メンバーは50周年記念事業では記念誌製作に全面的に協力するとの前提で、記念誌担当岩渕副理事長をサポートしていくことが確認された。早速、どんな記念誌にするか、そのたたき台作りの話し合いとなった。
- ◇ 製作基本方針の一つ。当初、10月実施の記念式典までに製作完了・配布との方針であったが、50周年記念事業(式典や従業員表彰等々)も「50年の歩み」の大変な柱、内容と考えれば、これもまた記念誌に記録として収録しておくべきではないか。この軌道修正を今後の実行委で了解して貰うこととした(平成19年内完成、年明け配布を目標)。
- ◇ 「読んでもらえる、見てもらえる」記念誌にしたい。今後の部会でその「つめ」を具体化していく。例えば、今残る組合員は、「各社1ページの紹介」頁を作るなど、「親しみのある、身近かな記念誌が出来たと思ってもらえるものには是非したい。」そんな熱い想いが語られた……。
- ◇ 我ら埼玉県印刷工業組合の全組合員をとりまく現在の産業界の状況は大変厳しいものではある。しゃくなことだが、お互顔合わせるたびに「その厳しさ」を繰り言してきた。この50周年記念誌を、その厳しさへの見事な反論集(しっぺ返し)にしてやりませんか(50年に1回ということで産業界全体から多額の協賛広告をお願いすることにはなっているのですが)。
- ◇ 「編集後記」で50周年記念誌製作の方針らしきことを開陳するなんて、ちょっと変ですね。そう思いつつ、組合員各位にできるだけ早く情報開示できないか、開示すべきだ、と独り息巻いた次第です。

(編集子 S.O)